組付作業手順



*文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

= 作業中のケガ・ヤケド =

- ①「フロントマフラーの仮組付」
 - ・フロントマフラー中間部、後部の取付ブラケットA、B、Cを純正ラバーステーに通します。
 - ・フロントマフラー前部のフランジと、純正のフロントパイプ後部のフランジを合わせて付属のガスケット A を挿んで純正ボルト、純正ナットで仮締付けしておいてください。
 - お願い 吊り下げ用ラバーステー、ボルト、ナットは純正品を再使 用してください。
- ②「フロントパイプの仮組付」
 - フロントパイプ前部の取付ブラケットDを、純正ラバーステーに通 してください。
 - ・フロントパイプ前側をフロントマフラーと同じ手順で取り付け、後側をフロントマフラーの中間部のフランジと合わせ、ガスケットCを挿みM8×3Oボルトを通して反対側からスプリングワッシャーナットで仮締付けしておいてください。

お願い 吊り下げ用ラバーステー、ボルト、ナットは純正品を再使 用してください。 純正ナット ガスケットA ② フロントパイプを仮取付する M8X30ボルト (5) リヤマフラー左側を仮取付する 純正ボルト ガスケットC ブラケットD ブラケットF (1) フロントマフラーを仮取付する フランジナット ガスケットB M8X30ボルト ガスケットC ブラケットA Z = 40 = 40 ブラケットB ラバーマウント ブラケットC サポートステー M8X3Oボルト ③ センターマフラーを仮取付する ブラケットE (4) リヤマフラー右側を仮取付する M12X25ボルト

(M14X25)

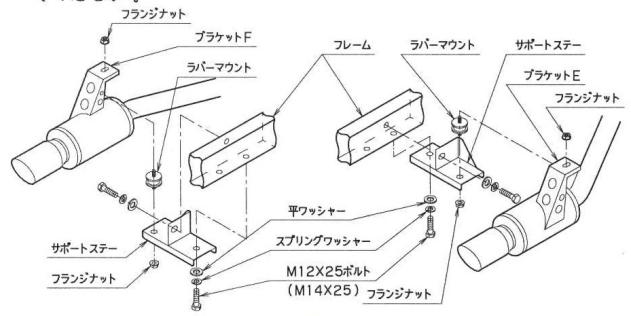
組付作業手順



*文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

= 作業中のケガ・ヤケド =

- ③「センターマフラーの仮組付け」
 - センターマフラー前部フランジ側を自動車の後方からリヤアクスル 上側の空間に通してください。
 - ・フロントマフラー後部フランジと、センターマフラー前部フランジ との間に、付属のガスケットBを挿んでM8X3〇ボルトを通して 反対側からスプリングワッシャー、ナットで仮締付けしてください リヤマフラー取り付けの際、年式によりボルトサイズが異なります
- (4)「リヤマフラー右側の仮組付け」
 - ・車両右後方下のフレームにサポートステーを取り付けます。 フレーム底面の後方から2番目のボルト穴にサポートステーの穴を 合わせて、M12×25(M14×25)ボルトにスプリングワッ シャー、平ワッシャーの順に通し、下側、及び右側から仮締付けし てください。
 - ・リヤマフラー後部の取付ブラケットEとサポートステーの間に付属 のラバーマウントを挿んで上下から付属のフランジナットで仮締付 けしておいてください。
 - ・センターマフラー後部右側フランジとリヤマフラー前部のフランジとの間に付属のガスケットCを挿んでM8×3Oボルトを通して反対側からスプリングワッシャー、ナットで仮締付けしてください。
- ⑤「リヤマフラー左の仮組付け」
 - ・車両左後方下のフレームにサポートステーを取り付けます。 フレーム底面の後方から2番目のボルト穴にサポートステーの穴を合わせて、M12×25(M14×25)ボルトにスプリングワッシャー、平ワッシャーの順に通し、下側、及び左側から仮締付けしてください。



組付作業手順



*文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

- 作業中のケガ・ヤケド:

- ・リヤマフラー後部の取付ブラケットFとサポートステーの間に付属 のラバーマウントを挿んで上下から付属のフランジナットで仮締付 けしておいてください。
- センターマフラー後部左側フランジとリヤマフラー前部のフランジ との間に付属のガスケットCを挿んでM8X30ボルトを通して反 対側からスプリングワッシャー、ナットで仮締付けしてください。
- ⑥「全体の本組付」
 ・フロントパイプ、フロント、センターマフラー及びリヤマフラーの 位置関係や自動車の床、クロスメンバー、シャーシ、その他の周辺 部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認し ながら、仮締付けしてあったボルトとナットを自動車の前側から順 に下記の指定トルクで締付けてください。

M8 $24.5 \sim 34.3 \, \text{N} \cdot \text{m} (2.5 \sim 3.5 \, \text{Kg f/m})$ 締付けトルク

M10 39.2~49.0N \cdot m(4.0~5.0Kqf/m)

M12 58.8~78.4N·m(6.0~8.0Kgf/m)

M14 78.4 \sim 98.0N \cdot m(8.0 \sim 10.0Kgf/m)

- ・テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、グリアランスを確認 してください。不具合があったら最初から締めなおしてください。
- ・クリアランス不足を放置すると異常な音がでたり、樹脂バンパーの 場合、熱で溶けることがあります。
- 着状態の確認」
 - ・全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すぶって 各部のクリアランスを確認してください。
 - ・エンジンを始動して暖機運転し、約2,500回転にして各フラン ジからの排気もれ、各部の異常音を点検してください。
 - ・試運転して再度、各フランジからの排気もれ、各部の異常音を点検 してください。
 - ・以上の項目に異常があったら、面倒でも最初から装着をやり直して ください。

以上で弊社マフラーの装着が完了しました。もう一度 本取扱説明書を よく読んで、安全で快適なドライブをお楽しみください。

◇ 製造・発売元

株式会社 マツショウ

◇所在地

T340-0002

埼玉県草加市青柳8丁目64番地2号

TEL 048(935)3637 FAX 048(931)2242

- ◇ 取扱説明書 番号
- ◇初版作成年月日

1998.06.01

GD-054